

著書の紹介

木田元氏の紹介

故木田元氏は、山形県立農林専門学校第一期生であり、卒業後東北大学文学部に入学し同大学大学院を修了しました。長く中央大学で教壇に立ち、西欧哲学、特にハイデガー研究では、日本を代表する著名な哲学者であります。また、山形大学農学部創立50周年記念事業の際、記念式典にて「技術と人間」と題して、記念講演をなされております。平成26年8月16日にご逝去されました。心よりご冥福をお祈り申し上げます。

木田元「哲学散歩」

プラトン、デカルト、ハイデガーなど偉大な先達の道をたどる悠久の旅。10月25日文藝春秋刊 1,620円「最後のエッセイとなりました。」



裏表紙絵についてアマゾン作品一覧より

木田元氏の著書



反哲学史
(講談社学術文庫)



反哲学入門
(新潮文庫)



わたしの哲学入門
(講談社学術文庫)



早田瓜のはなし
西澤隆

山形大学農学部野菜生産学分野編 (杉葉堂印刷)
SBN978-4-9902586-6-5-C0061

早田瓜(わさだうり)は、旧温海町小岩川から早田地区近辺で栽培されている丸みを帯びた縞ウリで、①胎座が4つ以上ある、②主枝に雌花を着生する、③果実は硬く日持ち性が高い反面容易に離層を形成するなど、他のメロンにはない特徴を持っている。しかし近年では、'アンデス'メロンに見られるようなネットメロンが庄内砂丘を中心に栽培され、安価で供給されるようになったため、早田瓜を栽培する農家は減少し続けている。本書では、こうした庄内の貴重な遺伝資源に焦点を当て、早田瓜の生理・生態的特性について分かり易く概説した。



メルロ=ポンティの思想
(単行本)



ピアノを弾くニーチェ
(単行本)



私の読書遍歴
猿飛佐助からハイデガーへ
(岩波現代文庫)

編集委員

- 菅原幸司(委員長)
- ・五十嵐喜治
 - ・佐久間憲生
 - ・高橋敏重
 - ・阿部重元
 - ・大川邊一
 - ・渡井大輔
 - ・新井文子
 - ・遠藤

編集後記

「鶴窓会だより第21号」をお届けいたします。今号より、新たに広告を掲載することに致しました。ご協賛いただきましたました会員、企業、団体の皆様に厚く御礼申し上げます。特集として、「啓明寮の今昔」について取り上げました。会費の振込窓口として、コンビニも利用できることとなりました。期間限定ですが、ご利用ください。このたびも、多くの会員より、現状報告、寄稿等をいただき、無事発行できますことに感謝申し上げます。(菅原幸司)

農学部創立70周年記念式典は平成29年10月14日(土)に開催されます。

会費の納入にご協力下さい。一律2,000円となりました。